

第三次所得倍增(産振)計画

部門別 昭和35~36年度実績及び昭和37年度計画総括表

部門	35年度実績	36年度計画	伸長率	36年度		37年度計画	36年度実績に対する伸長率	37年度計画に対する伸長率
				実績	計画			
農産	541,007,000	677,899,000	125%	674,268,000	124%	814,915,000	121%	79.8%
畜産	79,545,000	94,428,000	120%	109,181,000	137%	116,430,000	107%	11.4%
林産	61,470,000	72,410,000	117%	82,880,000	134%	70,974,000	85.8%	7.0%
水産	14,725,000	17,534,000	118%	15,532,000	106%	18,112,000	116%	1.8%
計	696,747,000	862,271,000	123.7%	881,861,000	126%	1,020,431,000	116%	100%

昨年は災害をうけながらも

一〇〇%以上を達成

去る一月三日、町産業振興協議会、本年第一回の総会を開催、三十七年度産振計画を決定しました。他産業との所得格差の解消、所得増進をねらって打ち出された中種子町所得増進(産振)計画も、所謂産業振興基盤の基礎的部門、即ち道路、港湾空港など、或は農産経営の基盤となる耕地整備、灌漑など、交通通信、電力その他各施設の先行的整備拡充と相助け合せて、急速に着実にその成果をあげつつあり、第二年度の三十六年計画では三十五年の実績に比して、二三%の伸長率を目標として、一億六千万強に当たる現金収入の増額が見込まれ、二十四年度を目標とするとき、約四五%強の伸長率を示しています。

三十七年度の農畜林水産現金収入目標額を、一〇億三千万円強において、いよいよ計画第三年目を迎えるのでありますが、産振計画が樹てられて以来、うよ曲折はあつたとしても、計画に対する実績は驚異的な成績で順調な歩みを物語つており所得増進計画最長年度の昭和三十九年には予定通り否、倍増以上の達成が見込まれます。誠に町民各々の努力の賜であり、更に信意と勇氣ある進取の気象をもつて、ますます頑張りましょう。

町長 鎌田 俊

年次別 農畜林水産販売高及び一戸当り現金収入額

年次	昭和26年度	昭和27年度	昭和33年	昭和34年	昭和35年	昭和36年	昭和37年度計画
農産	285,423,441	453,518,500	498,490,500	541,007,000	674,268,000	814,915,000	814,915,000
畜産	13,652,000	12,650,000	13,943,600	79,545,000	109,181,000	116,430,000	116,430,000
林産	44,850,000	71,402,000	54,090,000	61,470,000	82,880,000	70,974,000	70,974,000
水産	19,675,000	16,800,000	17,500,000	14,725,000	15,532,000	18,112,000	18,112,000
計	316,246,449	363,600,441	553,570,500	584,024,170	696,747,000	881,861,000	1,020,431,000
一戸当り現金収入高	119,314円	130,709	189,904	200,351	234,200	296,324	342,597

昭和35.36年一般農業作物生産及び販売実績と37度計画

年度別	昭和35年実績					昭和36年実績(予)					昭和37年計画				
	面積	反収	生産量	販売量	販売高	面積	反収	生産量	販売量	販売高	面積	反収	生産量	販売量	販売高
水稲	730	23	16,790	5,812	61,892	730	2.35	17,155	5,262	56,714	730	2.5	18,250	6,100	66,000
田	600	300	1,800,000			550	300	1,800,000			500	400	1,960,000		
蔬菜	30	300	90,000			30	300	90,000			30	300	90,000		
飼料作物	30	400	120,000			40	400	160,000			40	400	160,000		
ビート	23	2	460	460	2,415	20	2	400	400	2,320	30	2.5	750	750	4,350
水稲二期作	4.5	1.5	67.5			10	1.2	120			10	1.8	180		
甘藷						3	300	9,000			5	300	15,000		
えんどう						5	120	12,000	12,000	1,800	5	120	6,000	6,000	900
計	687.5				64,307	658				60,834	680				71,256
春	550	1.2	6,600	1,024	10,905	280	1.2	3,360	105	1,132	150	1.8	2,700	450	4,848
夏	1640	650	1,066	859	217,249	1,610	600	966	730	219,000	1,700	650	1,105	250	238,100
秋	50	2.4	1,200	900	3,600	40	2.4	960	600	2,100	40	2.8	1,120	800	3,200
冬	32.5	150	48,873	118,873	13,977	16.3	175	28,592	28,592	10,673	21	230	48,500	48,500	19,400
計	65.2	9,700	6,324	6,174	160,524	1,024	10,700	109,568	108,068	280,976	1,100	12,000	13,200	13,100	353,700
知	40	400	160,000	探種75石	2,475	65	400	260,000	30,000	7,500	70	400	280,000	250	6,250
秋	20	300	60,000			20	300	60,000			20	400	80,000		
冬	108.5	400	434,000	60,000	2,400	110	400	440,000	60,000	2,400	110	400	440,000	65,000	2,600
計	3,113				411,130	3,185				523,781	3,221				627,995
永	500	8	4,000	1,300	7,020	400	8	3,200	1,000	5,000	355	8	2,840	9,000	4,000
果	560	8	4,480	4,000	24,000	400	8	3,200	2,600	15,600	370	8	2,860	2,000	10,000
茶	10	300	1,500			10	300	3,000			10	300	3,000		
桑	120	600	720,000	8,000	280	150	600	900,000	9,000	900	120	600	720,000	10,000	350
計	90	600	540,000	1,100	5,775	120	600	700,000			120	600	720,000		
永	170	55	1,020	1,100	5,775	80	80	1,600	1,600	9,280	170	2.7	4,590	4,590	26,620
果	7	150	10,500	10,500	61,065	300	7	2,100	2,100	52,500	350	8	2,800	2,800	63,800
計	1,517				61,065	1,517			9,000	84,630	1,520			15,000	2,250
永	33	16	9,900	9,400	2,831	36	16	8,500	7,960	2,388	45	16	9,000	8,500	2,500
果	200	150	2,600	2,600	1,312	21	150	4,575	2,059	2,059	21	150	4,500	4,000	3,650
計	5.3		35,000	31,000	62	900	135,000	100,000	200	200	7	1,000,000	800,000	1,600	
永	(0.8)	(44K)	(351K)	(351K)	(15K)	(0.4)	(74)	(296K)	(296K)	(20)	(2.0)	(700K)	700	300	
計	54.3				4,505	645			9,000	1,350	58	5.5	400	400	8,650
合	3,167				541,007	3,250				674,268	3,300				814,915

三十六年度主要事項

三十六年度計画実施を省みて、三十七年度計画をどうにかその主な点を挙げる。一、労働力が減つて労働賃金が上つた。二、甘藷の面積が一〇〇〇町歩を越し(一〇二四町歩)陸稲面積が半減し甘藷が幾分減反した。三、第二室戸台風で甘藷が大被害をうけた。四、東南アジア向輸出野菜種子で二億一千万円を上げ本年は約三〇〇町歩が八、朝日開発中種子工場が七〇〇町工場に増設され用が始まった。一、消費支出が異常に増大し再生資金の投資も増大した。

農協取扱昭和34年以降貯金貸付金推移表

単位千円

Table showing the trend of cooperative handling of savings and loans from 1934 to 1936. Columns include year, month, and amount in thousands of yen.

三十七年度振興基本方針

政府の所得倍増計画によつて、日本経済は異常な発展を遂げたが、輸出のアンバランスによる国際収支の悪化...

農地交換分合計画(耕地等の整備事業)

Table for land exchange and consolidation plan, showing exchange area, number of households, and total area for 1936 and 1937.

農地造成事業計画(耕地等の整備事業)

Table for land reclamation plan, showing investment amount and number of households for 1936 and 1937.

安定自作農創設事業計画

Table for stable self-cultivating farmer establishment plan, showing investment amount and number of households for 1936 and 1937.

一、昭和三十六年度に比し一六%の経済成長を期す。二、昭和三十七年度の重点作物を甘藷、採掘野菜、...

家畜増産計画(36年実績37年計画)

Table for livestock production plan, detailing head counts for various animals like dairy cows, beef cows, horses, pigs, and chickens.

造林実績及び計画

Table for afforestation achievements and plans, showing area in hectares for various tree types in 1935, 1936, and 1937.

主要生産物構造はどう変つてきたか

産振計画が樹てられ、所得倍増に本腰を入れて数ヶ年米麦中心農業から亜熱帯地域の特性を活かした農業へと急速に変わつてきた...

今年はいよいよ改善し、努力しよう

- 一、植付時期の改善。二、肥料の増進。三、農薬の増進。四、水田経営の改善。五、畜産の増進。六、副業の増進。七、労働力の増進。八、衛生の増進。九、防除の徹底。十、防除の徹底。

反収(年)一万五千元

タンニン、アカシヤとは

タンニンアカシヤは、優秀なバルブ材と皮は牛馬のナメシ用として用途が広く、又短期間で現金収入となることから、急激に普及され苗木不足をきたして...



早熟果菜類の育苗で

本圃の利用率を高めよう

早熟果菜類の育苗目的は、収穫期の繰上げと、本圃の使用期間を短くし利用率を高めるために行なわれま...

Table with 5 columns: 種類, 適温, 最低, 最高, 10a当産量. Rows include トマト, ナス, キュウリ, カボチャ, スイカ.

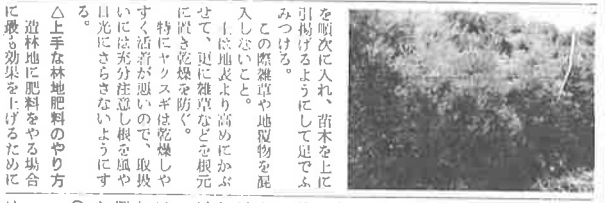
Table with 4 columns: 区分, 育苗前半期, 育苗後半期, 育苗日. Rows include トマト, ナス, キュウリ, カボチャ.

Table with 4 columns: 区分, 第1回移植, 第2回移植, 定植. Rows include トマト, ナス, キュウリ, カボチャ.

植付けと施肥

効果のあがる肥培管理を

いよいよ造林時期を迎えましたので、優良な苗木は勿論ですが、湿ったワラや...



はどうか、その翌年ぐらいは行なうのが有効である。北合林、老合林に対する...

△施肥造林と保育 施肥造林を行なつた場合には、雑草も成るので...

- 養老院ご慰問 ありがとう (十二月分) 長生婦人会, 岩川町長, 竹屋野, 野間小, 満足山, 田島, 坂井, 油久, 指宿

原木は二月中に伐採を

豊富な資源と、恵まれた気候を生かして、短期間に現金収入の上る椎茸栽培は...

堅実な椎茸栽培をすすめよう 有利であり、又努力の少ない...

中種子部長派出席 新築庁舎着工 完成は三月末日

中種子部長派出席庁舎は、老朽のため、役場側(全野間小校長住宅地帯)に新築...

の状態が違ふが、植えたみは発育が遅るだけであ...

育苗の場所は光に充分注意して、夏と違って冬は特...

育苗は広い株間を与えることが目的で、保湿度は特...

椎茸栽培の要領 原木の種類はクリスギ、シヤマハシ、サクラ、モガ...

椎茸栽培の要領 原木の種類はクリスギ、シヤマハシ、サクラ、モガ...



町税など一〇〇%完納にあと一息

新旧部落会長会で数々の表彰

町税、保険税、年金、納入状況
昭和三十六年度町税納入
成績は、三月三十一日現在
九十八%と云う、大変好い
成績で、町民各位のご協力
に、感謝します。

Table with columns: 部落名, 町税, 保険税, 年金. Lists various districts and their respective tax/insurance/annuity payment percentages.

町勢発展をめざしがつちり手組んで

区長、部落会長、など新役員決る
三十六年度の区長さん、ほんとに苦勞様でした。区長、部落会長さんを中心に、区、部落の発展即ち中種
子町の発展のために一ヶ年間のご努力、ご協力により、ご承知の如く一年一年と私たちの町は豊かになり、更
に更に伸びようとしています。

役場機構が一部かわる

- 四月一日から町役場の、
機構が次の通りに改正され
ました。
土木課、水道課が廃止され
て、建設課が新しく設け
られ、従来の土木課、農業
土木係は経済課へ移管され
ました。

星原校区 昭和37年度 校区長部落会長名簿

Table listing names of school district heads and neighborhood association heads for the 37th year of the Showa era.



約言校区



増田校区



油久校区



南界校区



岩岡校区

青年団役員名

- 町青年団長 向井 健
副 松原 市藏
副 岩瀬 孝子
文化部長 佐藤 孝夫
体育部長 笹川 一彦
社会部長 飯川 重行
生活部長 野崎 市子

婦人会役員名

- 町婦人会長 藤水 ミエ
副 遠藤 キヨ
副 鎌田アキ子
野間校区 吉市ハツ子
増田校区 浜田ヤエ子
星原校区 春田 政子
納官校区 美園いつ子
油久校区 南ふさえ
岩岡校区 八ツハナ
町母子部長 田崎 ナミ

校区長

- 星原校区 浜田 三雄
納官校区 堀原 豊彦
増田校区 田代 伸也
野間校区(小) 石堂 恵二
(中) 二階堂幸英
油久校区 浦辺 弘
南界校区(小) 藤田 和夫
(中) 徳永 実平
岩岡校区 浦口 実雄

